



旭

農



農業教育の充実を願って


 第八代同窓会 会長
福島 堅一(35 Ab)

永農・旭農同窓生の皆様には、今年こそ平穏で豊かな年である様にと大きな期待をしながら新年を迎えられ、益々御健勝で活躍のことと思います。

世界的な経済不安は、日本をまき込みその出口はいづになるか、厳しい状況が続いています。加えて日本農業に大きな不安を与えるTPPについてもその方向が見えないまま進んでいる。これは農業のみならず、医療等其他の輸出産業にも大きな影響はさげられない将来をしっかりと見すえた、政治判断を望みたいものです。この厳しい状況下で、これからの日本産業を支える、若く生きる力をしっかりと備える人材の教育が必要であり、それを育てる学校教育、社会教育が大切であります。旭農校の教育も地域との連携と実社会の体験、そして国外へ出た幅広い研修が大切な勉強です。

豊かな見識をもった人材教育のためにも同窓会として

も支援をして行く方針で総会で承認をいただきました。又、旭農農業教育振興会の協力を得て、教育環境の充実に努めているところです。

少子高齢化が社会問題となつている現在、学校の適正配置に向けて北海道教育委員会も検討中ですが、小中学校、そして高校、大学にまで大きな問題であり、社会構造にまで人材不足の危機感まわっていることが人口予測統計に出て来ている、この様な中でも旭農校では今年も、高い競争倍率を示しています。それだけに、社会の期待が大きい訳でそれに応える高レベルな教育が求められています。

永農・旭農同窓生の集い



これを支援する同窓会として、より充実した各支部の活動が必要であり、そのためにも、会員の正確な把握が大切だと思います。支部の皆様と本部の連携を深め、より正確な名簿の作成につとめて行きたいと思ひます。

生徒達の二層の努力と、各先生方の教育力を充分に發揮していただき学力向上にご尽力いただくことをお願い致します。

同窓生の皆様には母校支援に對してのご理解をよろしくお願い申し上げます。

同窓会の隆盛を願って


 第二十四代 校長
小川 龍幸

永農・旭農同窓生の皆様には母校の教育活動に對しまして、日頃よりご支援ご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。本校は大正12年3月に設立認可され爾来、88年間1万3千7百余名の卒業生を輩出している伝統校であります。同窓会活動につきましても大変活発であり1月の「総会」、「同窓会の集い」はじめ、50を数える支部活動等多くの同窓生が集い母校への思いを語っていただいております。本堂にありがたいことと職員一同心より感謝いたしております。

工品の販売会等で地域住民に好評をいただいております。また、地域の各施設への訪問や、勤労体験学習さらには農業クラブ・生徒会活動、部活動の充実を図りながら地域の皆様の理解を得て、地域と一体となった教育活動の推進に努めているところでございます。

今年度もまた同窓会の支援による「教育振興基金」、まことに有り難うございます。一部を公募による4名の生徒の中国研修旅行にも活用させていただきます。貴重な基金でございますので、将来同窓生の一員となる生徒の資質向上・視野拡大・国際性の涵養等のためにも使用させていただきます。よろしくお願いいたします。

終わりに、生徒が母校に誇りを持ち母校を自慢できる学校づくりに職員一一致協力して努めて参る所存でございます。今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

乳、肉製品等多様な農産加

平成24年旭農同窓会総会報告

同窓会 幹事長
山 川 勝 (38 Ab)

旭川農業高等学校同窓会総会が1月28日に旭川ロワジールホテルにおいて開催され、福島堅一(A35)同窓会長から、東京支部はじめ多くの支部長にご出席をいただき総会を開催出来ることに対しお礼の言葉があり、平成23年

は大震災、原発、台風被害など重なり大変な年でありましたが、対応する政治の動きの鈍いのが感じられます。一日も早い復興が待たれるところです。

同窓会は教育振興基金の管理運営を行い、益金の有効な活用を推進おこない、中でも、吹奏楽部への助成は別枠で支援していく計画であります。今後とも同窓会への協力をお願いする挨拶がありました。

小川龍幸校長より、母校は大正12年に創立、旭川市内では4番目の学校で歴史のある学校に赴任させていただいた。同窓会資料室には貴重な資料が残っており、機会あれば見ていただきたい。3月には卒業式を迎えるが、入学以来やめることなく全員が卒業できることは大変嬉しい。同窓会の支援は大変ありがたいとお礼の言葉がありました。

議長に森木邦男(A35)東鷹栖支部長を選出、荒井事務局長(A63)から49名の支部長、代議委員の出席、委任状9支部を持つ総会成立宣言がなされ議事に入りました。

●議案第1号

平成23年度事業報告 提案とおり承認される。

●議案第2号

平成23年度会計決算報告・監査報告 提案とおり承認される。

●議案第3号

平成24年度事業計画 提案とおり承認される。

●議案第4号

平成24年度会計予算 支部の組織強化対策として、支部総会開催支部へ事務経費を昨年から実施、今年度も継続すること、機関紙「旭農」の直接送付については、各支部総会での意見等ふまえ、また、経費上継続が困難なこ

とから当分の間は休むことで承認される。

●議案第5号

平成25年同窓生の集いの当番期の確認 実行委員長期を昭和50年卒期とすることが、確認され承認される。

●森木議長退任挨拶

農業高校とし、後継者育成に向けた教育ビジョンにより力を入れていただきたいとの挨拶があり閉会しました。なお、引き続き行われた同窓生の集いの中で、幹事長から総会報告を行いました。

旭農近況報告

教 頭
宮 本 匠

同窓会会員の方々は、日頃より母校の教育活動へのご支援、ご協力を賜り、様々な面からお力添えをいただいております。ことに、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

さて、同窓会機関誌の発行にあたり、生徒の状況等を報告させていただきます。

部活動

○野球部・バレーボール部・バスケットボール部・ソフトテニス部・弓道部・陸上部・スキー部・サッカー部・バドミントン部・卓球部

○演劇部・美術部・吹奏楽部・家政部・写真部・書道部・自然科学部



◆学校祭 ウィンドウアート



◆第63回日本学校農業クラブ北海道連盟全道実績発表大会



◆中国研修 上海農業学校校長と

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	25	16	41	19	22	41	22	16	38
食品科学科	4	36	40	6	34	40	8	33	41
森林科学科	32	9	41	32	8	40	30	8	38
生活科学科	0	40	40	0	40	40	0	41	41
合 計	61	101	162	57	104	161	60	98	158

全校生徒数

(平成24年1月31日現在)

農業クラブ
※全国大会(長崎県諫早市、大村市/平成23年10月26日(27日))
優秀賞・農業鑑定競技(農業コース、食品科学コース)

外局
○放送局・図書館・ボランティア局
※全国大会出場
・吹奏楽部
第13回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜(実行委員長賞、JBA下合賞)
・スキー部
第61回全国高等学校スキー大会(クロスカントリの部)、第24回全国高等学校選抜スキー大会(クロスカントリの部)

出身市町村別生徒数
(平成24年1月31日現在)
全校生徒は、481名(男子37%、女子63%)、出身市町村別に見てみると旭川市の生徒が非常に多く、全体の81%の割合になっています。

	希望者数	決定者数	決定率
進 学	57	53	93.0%
就 職	101	75	74.3%
自 営	0	0	
全 体	158	128	81.0%

進路動向
(平成24年1月31日現在)
道内高校生の内定率は67.2%なので、本校生徒は健闘していますが、特に就職については厳しい状況が続いています。今後とも、進路指導部を中心として、早期からの進路指導に心がけていきます。

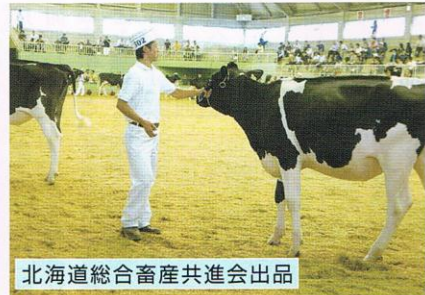
市町村	生徒数	市町村	生徒数
旭川市	390	鷹栖町	4
東川町	10	美瑛町	12
東神楽町	6	比布町	9
上川町	2	和寒町	6
当麻町	29	その他	2
愛別町	11	合計	481



永山小学校連携学習



宇宙大豆プロジェクト



北海道総合畜産共進会出品

農業科学科



加工実習



加工実習



食べマルシェ出店

食品科学科



アウトドア実習



演習林実習



演習林実習

森林科学科



花フェスタガーデニングコンテスト



プリザーブドフラワー販売会



警察署草花交流

生活科学科

支部だより



札幌支部
蜂谷 徳雄 氏
(34Aa)



苫小牧支部
笠木 庄一 氏
(27Fa)

札幌支部では業務として支部機関紙「同窓会誌」(500部位)を発行し、会員に配布しておりますので、その内容について少し報告します。

この同窓会誌は、元々は会員名簿ですが、現在発行されている内容は、まず最初に、誠実、勤労、剛健の校訓の二ページから始まります。

次のページには、校歌と永農歌が掲載されておりますが、総会では親睦の時間を長くしたいために、残念ながら歌われてはおりません。

次に、支部長の挨拶と本部のメッセージとなり、その次に、支部の動きで総会や役員会の開催状況や会員の動静、支部規約、支部役員名簿、札幌近郊に在住の恩師の名簿、そして会員名簿、広告となっております、この広告を増やしたいと思っておりますが努力不足で一向に増えません。また、会費についても減少傾向にあつて、本部からの支部助成金が大変助かつております。以上、当支部の活動の一部を報告します。

支部の設立は昭和33年1月です。以来、毎年総会と懇親会を開催してありますが、設立当時の大先輩の方々(昭和7年、昭和26年卒)が亡くなられ加えて新会員の入会減等で参加率は10%前後になってます。

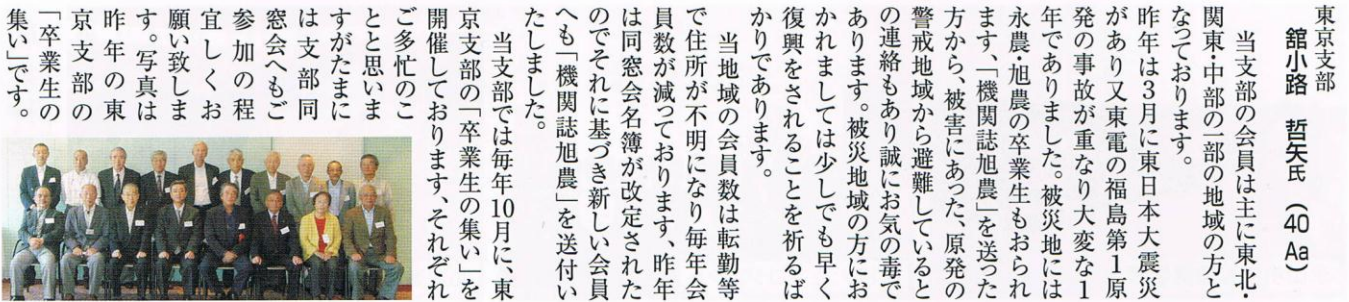
平成23年度の総会は、支部設立以来始めて本部より山川幹事長のご臨席を仰ぎ本部の近況と実情を生で聞ける機会を得たことに感謝いたします。

本部幹事長の支部総会参加は今後の支部活動活性化に多大な効果があることを期待できますので今後とも継続していただくことをお願いして支部便りいたします。

去年は3月に東日本大震災があり又東電の福島第1原発の事故が重なり大変な1年でありました。被災地には永農・旭農の卒業生もおられます、「機関誌旭農」を送った方から、被害にあった、原発の警戒地域から避難しているとの連絡もあり誠に気の毒であります。被災地域の方におかれましては少しでも早く復興をされることを祈るばかりであります。

当地域の会員数は転勤等で住所が不明になり毎年会員数が減っております、昨年は同窓会名簿が改定されたのでそれに基づき新しい会員へも「機関誌旭農」を送付いたしました。

当支部では毎年10月に、東京支部の「卒業生の集い」を開催しております、それぞれご多忙のことと思いますが、さすがに支部同窓会へもご参加の程宜しくお願ひ致します。写真は昨年の東京支部の「卒業生の集い」です。



永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧

(平成24年3月1日現在)

支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住 所	支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住 所
旭川中央	安田 佳正 (59F)	070-0023	旭川市東3条6丁目3-8	中富良野	安井 士八 (43Ab)	071-0700	空知郡中富良野町東5線北15
旭川北	大門 和忠 (29H)	078-8238	旭川市豊岡8条5丁目6-33	上士名	西村 昭教 (44Aa)	071-0522	空知郡上富良野町島津5番地
旭川東	浅田 武司 (34Ab)	070-0876	旭川市春光6条9丁目	見 川	和田 敏明 (45Aa)	096-0017	名寄市西7条南10丁目
永山(東)	谷田 義一 (27Aa)	079-8417	旭川市永山7条19丁目3-22	見 川	富田 新一 (34Ab)	005-0012	札幌市南区真駒内上町5-2-3
永山(西)	松原 朗 (48Ab)	079-8420	旭川市永山10条9丁目1-7	見 川	高橋 義輝 (50H)	068-0808	岩見沢市南町8条4丁目8番9号
東旭川	横尾 政博 (47Aa)	078-8208	旭川市東旭川町下兵村478番地	見 川	清造 二夫 (33Ab)	073-0023	滝川市緑町2丁目1番15号
旭東	谷口 威裕 (42Aa)	078-8340	旭川市東旭川共栄255番地	見 川	富田 修 (45Aa)	074-0015	深川市深川町字メム5号線山1線
旭鷹	森本 邦男 (38Ab)	071-8104	旭川市東鷹栖4条2丁目636-218	見 川	富田 博 (55Aa)	078-3457	留萌郡小平町字大楢311番地
旭末	浅田 精一 (33P)	071-8134	旭川市末広4条3丁目5-7	見 川	深谷 正信 (30F)	090-0035	北見市北斗町3丁目7-11
旭神	上柴 隆利 (35Ab)	070-8013	旭川市神居3条8丁目1-2	見 川	春田 淑郎 (28Fa)	093-0042	網走市潮見9丁目7番4号
旭西	辻 義照 (26Fc)	070-8007	旭川市神楽7条9丁目2-5	見 川	本田 勝樹 (37H)	093-0731	紋別郡湧別町字芭露260番地
旭江	山本 哲夫 (35P)	071-0181	旭川市西神楽1線15号	見 川	酒井 未治 (32F)	080-0021	帯広市西11条南24丁目3号
旭丹	橋本 祐一 (24F)	070-8051	旭川市江丹別町嵐山54	見 川	笠木 庄一 (27Fa)	053-0021	苫小牧市若草町5丁目12-304
旭上	高橋 義久 (38F)	078-1744	上川郡上川町北町34番地6号	見 川	柏崎 雅 (25Ab新)	057-0034	浦河郡浦河町堤町西5丁目2-15
旭愛	高井 優 (46Ab)	078-1401	上川郡愛別町字愛別1324番地	見 川	渋谷 勝義 (55F)	098-3541	天塩郡遠別町字北浜91-2
旭和	(愛別町農業委員会内)	078-1490	上川郡愛別町字本町179番地	見 川	東雲 良三 (22Fb)	098-5721	枝幸郡浜別町南1番1号
旭当	川江 和男 (42Ab)	098-0102	上川郡和寒町字大成	見 川	柴田 雅紀 (H1Aa)	078-3637	苫小牧市苫小牧町字九重
旭比	梶山 良一 (38Aa)	078-1334	上川郡当麻町北星1-1区	見 川	奥山 房雄 (34F)	084-0903	釧路市昭和町1丁目3-7
旭布	伊藤喜代志 (48Ab)	078-0321	上川郡比布町北1線4号	見 川	山本 慎二 (32Aa)	041-1111	亀田郡七飯町本町246番9号
旭栖	山崎 親夫 (36Aa)	071-1223	上川郡鷹栖町北野東3条1丁目2-12	見 川	鈴木 晟督 (33Ab)	359-0001	埼玉県所沢市下宮1056-27
旭東	鬼塚 嘉幸 (20Ab)	071-1437	上川郡東川町東7号北29番地				
旭神	宮本 豊 (42H)	071-1540	上川郡東神楽町10号				
旭美	照本 清光 (36Aa)	071-0226	上川郡美瑛町下字莫別第1				
旭富	田川 力 (24A新)	076-0026	富良野市朝日町12番31号				
旭野	土橋 頼浩 (H4F)	076-0018	富良野市弥生町1番1号				

※職域支部廃止(平成22年総会決議)

平成25年 会員多数ご参加ください
永農・旭農同窓生の集い
開催日 平成25年2月2日(土)
場所 ロワジールホテル旭川 15:00~
実行委員長 大塚 勝子(50L)
顧問期 35・40・45(卒期)
委員長期 50(卒期)
当番期 55・60・H2・H7・H12・H17・H22(卒期)

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会 長	福 島 堅 一 (35Ab)	事務局長	荒 井 泰 史 (63Aa)
副会長	三 宅 愛 子 (35H)	事務局会計	佐 藤 広 人 (52Ab)
副会長	長 勢 孝 志 (40Aa)	事務局書記	伊 藤 利 浩 (63F)
副会長	上 野 裕 幸 (41Ab)	事務局	伊 藤 吉 則 (55H)
常任理事	高 嶋 守 夫 (35F)	事務局	齊 藤 浩 義 (58Aa)
常任理事	菅 野 孝 夫 (44Aa)	事務局	野 田 嘉 明 (61F)
常任理事	菅 野 千 子 (50L)	事務局	千 葉 美 子 (H18M)
監 事	牧 野 勝 頼 (39Ab)		
監 事	星 秀 隆 (47H)		
幹 事 長	山 川 勝 (38Ab)		

(事務局)旭川市永山町14丁目153 母校内 面(0166)48-2887-1320 面48-1360

編 集 後 記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻第48号)をお届け致します。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生皆さんの「絆」であり「広場」でもあります。更に伝統ある旭農会の歩みを刻み、歴史の一頁にしたいと思ひます。同窓生各位のご健康とご多幸を母校よりお祈り申し上げます。
逝去された会員の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)